

未来をひらく八田中学校 ～共に育む学びと成長のパートナーシップ～

4月26日(土)は、八田中学校にとって特別な一日となりました。授業参観、親子スマホ安全教室、PTA総会、そして学年部会と、盛りだくさんの内容で、多くの保護者の皆様にご来校いただき、学校全体が活気と笑顔に包まれました。この日、学校とご家庭が手を取り合い、子どもたちの成長を見守る大切な時間が共有できたことを心より感謝申し上げます。

【学びの多様性と生徒たちの輝き】



各学級では、4月から新しく担任となった先生方による趣向を凝らした授業が展開されました。1年生では親子で協力して理科の実験に挑戦し、歓声が上がる場面も。2年生、3年生の教室でも、子どもたちが生き生きと授業に取り組む姿が印象的でした。特に体育の授業では、日頃の練習の成果を発揮した集団行動が披露され、保護者の皆様からは大きな拍手が送られました。

この授業参観を通して、保護者の皆様には、お子様の学校での普段の様子や、新しい学年での学びの広がりを感じていただけたことと思います。子どもたちが主体的に学びに向かい、それぞれの良さを発揮している姿は、まさに八田中学校が目指す「一人一人のウェルビーイングの実現」に繋がる大切な一歩です。

【親子スマホ安全教室:デジタル社会を生き抜く力を育む対話】

東京からKDDIの佐藤慶太先生をお招きし、「親子スマホ安全教室」を開催しました。中高生のスマホ利用をきっかけとした事件や心の傷のケースが増える中、先生は具体的な事例を交え、子どもたちが直面しうる危険性を分かりやすく解説してくださいました。



この教室は、親子が共にスマホの適切な使い方や利用ルールについて深く対話する貴重な機会となりました。今回の学びを通し、生徒たちがデジタル社会の特性を理解し、自らの心と体を守りながら、情報社会を豊かに生き抜くための知恵と判断力を育むことを願っています。

【PTA総会・学年部会:学校と家庭の協働】

授業参観後に行われたPTA総会と学年部会にも、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。PTAの年間活動計画や、各学年の教育方針について、活発な意見交換が行われました。皆様からいただいた前向きで貴重なご意見は、学校運営に欠かせない羅針盤となります。特に、PTA役員の選考方式に関するご意見は、今後のPTA活動をより良いものにしていくために、PTA役員会で真摯に協議させていただきます。

【未来へのパートナーシップ】

八田中学校では、157名の生徒一人一人が持つ「良さ」や「可能性」を最大限に引き出すことができるよう、教職員一同、日々努力を重ねております。

これからも、ご家庭と学校が「良きパートナーシップ」を築き、密に連携していくことで、一人一人の生徒が未来に向かって、自ら学び、力強く成長していけるよう、教職員一同、日々努力してまいります。引き続き、八田中学校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【2年生「ヤマナシクエスト」県内巡り】教務主任 田所良通先生から

元気な挨拶と真剣な姿勢が印象的な2年生と、5月15日、校外学習「県内巡り」へ出かけました。これは総合的な学習の時間「ヤマナシクエスト」として、訪問先のリサーチからルート選定、費用計算まで、生徒たちが主体的に準備を進めてきたものです。学年生徒会が中心となり、まさに「レベルアップする仕組み」で探求心を刺激しました。

当日は、甲府組と郡内組に分かれ、路線バスや電車を乗り継ぎ、各所を巡りました。グループ全員で考え、協力し、明るく爽やかに挨拶する姿は大変頼もしかったです。

特に郡内方面では、バスの満員など予期せぬハプニングも。しかし生徒たちは見学先を一部変更するなど、**臨機応変に対応**し、無事に帰ることができました。計画通りにいかなかったことを悔やむ生徒もいましたが、私たちは「その機転と、時間・安全を優先した判断こそが素晴らしい成長だ」と伝えました。

今回の「ヤマナシクエスト」で得た「考える力」「協力する力」「対応する力」は、きっと彼らの日常生活に還元され、さらなる「レベルアップ」へと繋がるでしょう。この「クエスト」は、まだまだ続いていきます。一回り大きく成長した2年生の、次の活躍に期待しています！



【1年生 充実の宿泊学習!～「楽学両道」で育む、新たな八田中の力～】1学年通信から

5月15日・16日の2日間、1年生は国立信州高遠青少年自然の家で宿泊学習を実施しました。天候にも恵まれ、学年生徒会スローガン「**楽学両道**」のもと、仲間と触れ合い、大きく成長できた2日間となりました。

1日目の水生生物観察や飯盒炊飯では、一人ひとりが楽しみながらも熱心に役割を果たし、協力し合う姿は大変気持ちの良いものでした。火おこしに苦勞するグループもあれば、協力してあっという間に成功させるグループもあり、多様な個性が輝きました。指導員の方からも「話をしっかり聞くことができ、全員が一生涯懸命取り組んでいて素晴らしい学校ですね」と、温かいお褒めの言葉をいただきました。

2日目の高遠町史跡めぐりでは、コマ図を頼りに歩く難しさの中で、生徒たちは地図を読み解き、道を尋ねるなど知恵を出し合い、見事にゴール。ハプニングにも**臨機応変に対応**し、時間と安全を考え、行動する力も見せてくれました。

この2日間で、時間を意識した行動や素早い集合など、大きく前進。1年生「赤学年」の皆さんの、**良い雰囲気**で何事も楽しめる**素直さ**と、**仲間と協力して役割を果たす力**は、今後の学校生活の大きな自信となるでしょう。今回の経験を糧に、さらにたくましく成長してくれることを期待しています。

